

Information

No.2022-51 Date 2022.9

〈新規受託〉 研究検査

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。
謹白



● 項目名

● ガストリン

(依頼コード No.13764)

受託開始日 2022年9月26日(月) ご依頼分より

ガストリンは、胃幽門部、十二指腸粘膜に存在するG細胞によって分泌される消化管ホルモンであり、胃酸分泌促進、ペプシノゲン分泌促進、胃壁細胞増殖、インスリン分泌促進等の多くの生理作用を有しています。

ガストリンは、ガストリノーマ、Zollinger-Ellison症候群で異常高値を示すことから、これらの疾患の診断に重要な検査とされています。

この度、研究用試薬を用いたガストリン検査の受託を開始いたします。

裏面に続きます

株式会社 **第一岸本臨床検査センター**

札幌本社：〒007-0867 札幌市東区伏古七条三丁目5番10号 ☎(011)787-2111 FAX(011)787-2191

資料、お問い合わせは担当者または最寄りの営業所までお願いいたします。

受託要領

依頼コードNo.	13764
検査項目名	ガストリン
統一コード	4G040-0000-023-002
検体必要量	血清 0.5mL
容器	B-1→S-1
検体の保存方法	凍結
所要日数	3~9
検査方法	RIA・PEG法
基準値	未設定
単位	pmol/L
報告範囲	12未満~4000
報告桁数	整数
検査実施料/判断料	未収載

参考資料

(試薬添付文書掲載)

■主な交差反応性

対象物質	交差反応(%)
ガストリン-17	100
ガストリン-17, 硫酸化体	83
ビッグガストリン(ガストリン-34)	61
CCK-8	36
ガストリン 1-14	< 0.1